

平成30年度 第1回 学校関係者評価委員会議事録【こども環境科・介護環境科】

日 時 平成30年5月24日(木) 16:10~17:15

場 所 学校法人 北海道学院 釧路専門学校 3階 第7講義室

出席委員 小野 信一 (北海道社会福祉協議会 釧路地区事務所 所長)
酒井 恵 (釧路市私立保育園連合会 会長・釧路あさひ認定こども園 園長)
工藤 映美 (釧路市私立幼稚園連合会 理事・認定こども園よしの 副園長)
住尾 盛 (昭和2丁目町内会 会長)

出席職員 種市 司 (釧路専門学校 校長)
阿部 みつゑ (釧路専門学校 副校長)
氏原 陽子 (釧路専門学校 こども環境科学科長)
渡邊 千華子 (釧路専門学校 介護環境科学科長)
田仲 京子 (釧路専門学校 こども環境科教員)
杉村 典史 (釧路専門学校 教務主任)
若生 みゆき (釧路専門学校 事務主任)

欠席者 諫山 邦子 (北海道教育大学釧路校 教育学部 准教授)
伊東 義光 (日本介護福祉士会北海道支部根釧地区支部 支部長
道東勤医協 ヘルパーステーションすこやか 所長)

配付資料 ①委員名簿・次第
②資料1 (経過報告等)
③平成29年度 第2回 教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会議事録
④平成29年度 学校関係者評価の結果
⑤平成30年度 学校運営方針

開会宣言 (杉村)

開会にあたって

- 1 挨拶 (阿部)
- 2 司会者の決定

次第

- 1 今年度の委員と学校職員の紹介
 - 2 平成29年度 第2回 学校関係者評価委員会議事録の確認 (杉村) 資料③参照
 - 3 平成29年度 学校関係者評価結果について 資料④参照
- (1) 報告 (種市)
(2) 報告に対する質疑応答
特になし
(3) 委員の皆様による学校関係者評価についての意見交換

小野委員

会議の回を重ねるごとに、学校の様子が見えて来て、評価も辛口になった

酒井委員

期待を含めての評価。地元の養成校はなくしてはいけないと感じている。取り組みを見守っていきたい。

工藤委員

少子化の影響もあり、今後学生数が急激に増えることは難しい。留学生の受け入れについては、ホームシックや心を満たせる場所が少ないということなどを懸念している。若者にとっても同じ事が言えるのではないか。

住尾委員

どの項目についても解決策は学生数増だと感じる。学校側の努力は可能な限りしていると見える。現場で「人員不足で大変」と言うなら、それぞれの業界のバックアップがもっと必要。

去年、介護実習報告会見た。感動した。保育・幼稚園の方も見たい。

酒井委員

資格を持たないために従事できる仕事内容が制限されている補助職員が、「資格を取得したい」ということで一度退職し、格取得後復帰してくれた例がある。資格を取得したいと思っている社会人がいることを目の当たりにした。色々な面で保育者人口が増えればと思う。

工藤委員

子育てが一段落し、資格取得を目指すケースもある。ターゲットを変えるのも一つかもしれない。

小野委員

専門学校創立50周年に向けて、同窓会にアピールの協力を仰ぐのはどうか。地域・業界から発信できる。

学校側回答（渡邊）

介護専攻科募集休止に伴い、同窓会実施予定。現在までの介護専攻科入学生数は350名程度。

閉会の挨拶（種市）

以上
(記録:若生)